

番号	タイトル	種類 上映時間	内容
HR-1	The Palestinians of 1983	カラー 26分	1982年6月、イスラエルの南レバノン侵攻後のパレスチナ難民の状況と、ベイルートの虐殺と生存者の経験、西岸の新しいユダヤ人入植地などをとり上げ、この困難な状態に対するパレスチナ人、ヨルダン人、イスラエル人の意見を紹介する。(国連 1983年)
HR-2	Doctor in the sky (アニメーション・効果音のみ)	カラー 7分	拷問、戦争等で病む地球にとっての処方箋は、世界人権宣言。同宣言にうたわれている基本的人権について、アニメでわかりやすく説明。字幕スーパーのみ。(国連 1984年)
HR-3	40th Anniversary of the Universal Declaration of Human Rights (TV Spot)	カラー 40秒	1988年は世界人権宣言採択40周年。人権意識の高揚と啓発のために製作されたTVスポット用ビデオ。(国連 1988年)
HR-4	Breaking Barriers	カラー 30分	現在障害者は世界に5億人くらいいると言われている。1981年国際障害者年は「完全参加と平等」をテーマとしたが社会はまだまだ彼らを十分には受け入れていない。障害の壁を乗り越えて完全参加と平等を目指して闘っている6人のそれぞれ生活を追う。(国連 1989年)
HR-5	Brushstrokes	カラー 7分	地球を絵のキャンパスに、絵の具の一筆を世界の民族の肌の色に例え、単一の色だけでは絵を構成することは出来ない。それぞれの色が調和し合っすばらしい絵になるという人種差別をアニメーションで表現。(国連 1990年)
HR-6	One Year Later	カラー 11分	インティファダから2年目を迎えたエルサレムでは、UNRWAが設立した学校が閉鎖。パレスチナ人の若者たちはしばしばインティファダを繰り返し、イスラム兵に狙撃され負傷した子供たちはUNRWAが母子のために建設した病院にかつぎこまれ治療を受ける。(UNRWA 1990年)
HR-7	Financing the Future	カラー 29分	イスラム占領地域に住むパレスチナ人の生活はインティファダ以後急速に悪化。日常生活のあらゆる分野でイスラエル人の管理下におかれ、現金収入のとどこおるパレスチナ人にとって唯一の貸付けもイスラエル人に有利な条件でしかのまざるを得ない。(UNRWA 1990年)
HR-8	Child of One Earth	カラー 5分	ハビエル・ペレス・デクレヤル事務総長が全世界の子供たちに向けたメッセージ。未来ある子供たちや若者たちへ少しでも良い環境を残すべく、地球全体を覆っている貧困、疾病、戦争等に対し国連がどのように闘っているかを紹介。(国連 1990年)
HR-9	About the UN : Palestine	カラー 19分	パレスチナ難民がなぜ発生したかその歴史的背景をさぐる。やり場のない気持ちをインティファダで紛らわす若者や子供たち、ヨルダン川西岸とガザ地区に住むパレスチナ難民の生活状況を若いリポータの目を通して紹介。(国連 1990年)
HR-10	About the UN : Literacy	カラー 18分	1990年は「国際識字年」。現在、世界総人口の分4分の1が非識字者であり、これは五大大陸の共通の問題でもある。国連は2000年までに「すべての人に教育を」とのスローガンのもとに教育の重要性とその取り組み等の活動を紹介します(国連 1990年)
HR-11	About the UN : Rights of the Child (N-31)	カラー 16分	国連総会は1989年11月20日「児童の権利条約」を採択。これは子供の尊厳、生存、保護、発達などの権利を認めるものである。各条項を世界の子供たちのおかれている状況で説明。(国連 1991年)

番号	タイトル	種類 上映時間	内容
HR-12	New Horizons for Human Rights (N-32)	カラー 26分	人権分野に緊急性を要する新たな問題として、エイズ患者に対する差別、チェルノブイリ原発事故後、放射能汚染地域に住む人々の健康管理と保護、先住民族の固有の権利等がある。(国連 1991年)
HR-13	Universal Declaration of Human Rights	カラー 21分	国連総会は、1948年12月10日「世界人権宣言」を採択。30条からなるこの宣言をアニメーションで説明。日本語版はアムネスティ・インターナショナル日本支部(電話:03-3203-1050)へ連絡のこと。(国連 1991年)
HR-14	Indigenous People -Towards a New Partnership	カラー 14分	「世界の先住民の国際年 1993年」は世界におよそ3億人いると言われている先住民の「人権」にスポットをあてた。彼らはジュネーブで開催される人権委員会のワーキンググループ、1992年の地球サミットや1993年の世界人権会議等に積極的に参加、自分たちの権利を主張し、窮状を訴えた。オーストラリア、コロンビア、グアテマラ、日本、ノルウェー、アマゾン流域に住む先住民の現状と国際先住民の現状と国際先住民年親善泰氏メンチャーを紹介。(国連 1989年)
HR-15	Between Hope and Despair	カラー 14分	南レバノン、ガザ地区のパレスチナ難民キャンプは、毎日の生活から排出される生ゴミや汚物などで異臭が漂う。最低限の下水工事や家屋の修理でさえ現金収入のない彼らにはままならない。1993年ガザ地区のパレスチナ難民の失業率は40%に上がり、希望のない、絶望だけの生活は若者たちにインティファダを再び起こさせ1992年12月から1993年3月までの4ヶ月間で5万人近くが負傷した。UNRWA事務局長トルクメン氏がUNRWA活動と難民キャンプの現状を説明する。(UNRWA 1993年)
HR-16	Portraits of Age (N-39)	カラー 30分	現在、毎月100万人が60歳になり、その中でも80歳をこえる高齢者の数が急速に増加している。80歳をこえる6ヶ国の高齢者にスポットをあて、それぞれが社会の中で自分の担う役割をどのようにこなしているかを紹介。漁師(インド)、エイズで親をなくした孫たちの親がわり(ウガンダ)、政府の年金政策を糾弾する活動家(アルゼンチン)、民族舞踊家(カンボジア)等。(国連 1994年)
HR-17	Honey, I'm Home (N-36)	カラー 30分	映画やテレビで見る家族の単位は父と母と2、3人の子どもたちがいて幸福生活をおくるとというのがパターンであった。今日、社会情勢の変化とともに家族の構成や形態がだいぶ変わり、同じ状況下で方を寄せあって生活する者、何らかの事情で父母がなくなり地域や部族で子どもを育てるケースもある。このビデオは国際家族年を記念して製作された5ヶ国の家族の違った形態をとりあげている。都会のスラムで8人の子どもと一緒にがんばる家族(ブラジル)、母親が住込みの仕事を探しにマレーシアに行ってしまった家族(フィリピン)、内線で父母をうしなった弟と妹の面倒を見る嫁いだ姉夫婦(アフガニスタン)、二人の子どもを抱えながらロンドンで美容院を経営するアフリカの女性(イギリス)。(国連 1994年)
HR-18	Investing in Peace	カラー 12分	1993年9月PLOとイスラエルはガザと西岸地区における暫定自治に関する和平協定に調印。これを受けてUNRWAは同地区に住む200万人のパレスチナ難民のために平和推進プログラムを発足。教育プログラムや健康プログラムの充実、下水道の整備等の生活環境の改善、病院の設立と施設の拡充、仕事のないパレスチナ人のために緊急に仕事をつくること等々に100万ドルの緊急投資を始めた。(UNRWA 1994年)

番号	タイトル	種類 上映時間	内容
HR-19	Palestine 1890s-1990s (N-38)	カラー 33分	1989年9月ホワイトハウスの中庭で長い間の宿敵で合ったイスラエルとPLOはガザと西岸地区の暫定自治に関する歴史的な和平協定に調印した。1890年代ヨーロッパに台頭したシオニズム運動、オスマン帝国時代におけるパレスチナ人、パレスチナ独立宣言、国際連盟から委任統治を受けたイギリス統治下時代のパレスチナ人、国連の提案による分割案、1948年のイスラエル建国を通してパレスチナ問題の歴史的背景を説明する。(国連 1994年)
HR-20	A Place in the Sun	カラー 13分	国連パレスチナ難民救済事業機関(UNRWA)事務局長ピーター・ハンセンがパレスチナ人の難民キャンプ西岸地区とガザ地区を訪問。失業率の高いこの地区の難民達にUNRWAは個人向け融資ローンを開始した。(UNRWA 1994年)
HR-21	For Everyone Everywhere (N-40)	カラー 30分	第二次世界大戦の悲劇の中から生まれた人類の最も高邁な理想の1つである世界人権宣言。「人権」という考え方がどのようにして生まれたのか、また真に普遍的な文書を作成するために国際社会がどのようにして言葉、文化そして冷戦の障壁を乗り越えて来たかを明らかにするドキュメンタリー・ビデオ。50年もの間埋もれていた貴重な映像の数々が収録されている。(国連 1998年)
HR-22	A Work-In-Process Human Rights in Haiti	カラー 56分	ハイチに住む人々が人権のために闘ってきた歴史を振り返るドキュメンタリー・ビデオ。人権に対して配慮ある社会を創るための様々な挑戦に立ち向かうハイチの人々の苦節と感動のストーリー。(国連 1999年)
HR-23	Afghanistan 1988-2001 - The Long Shadow of War -	カラー 56分	10年にも及ぶたび重なる戦争のもたらした荒廃と崩壊は、アフガニスタンの人々の生活に傷跡を残した。1988年から2001年までの間、アフガニスタンの人々が強いられてきた苦悩の日々を18のドキュメンタリー・ストーリーで振り返る。(国連 2001年)